



## 2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年1月28日

東証一部

上場会社名 丸三証券株式会社 上場取引所  
 コード番号 8613 URL <https://www.marusan-sec.co.jp/>  
 代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)菊地 稔  
 問合せ先責任者 (役職名)執行役員財務部長 (氏名)戸谷 清隆 (TEL)03-3238-2460  
 四半期報告書提出予定日 2021年2月10日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

## 1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年12月31日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		純営業収益		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	13,881	12.0	13,797	12.2	2,300	206.2	2,693	119.6	3,179	292.7
2020年3月期第3四半期	12,394	2.5	12,298	2.3	751	209.0	1,226	69.4	809	30.2

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 4,348百万円(217.0%) 2020年3月期第3四半期 1,371百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	47.81	47.81
2020年3月期第3四半期	12.18	12.17

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第3四半期	102,229	45,148	43.9	675.59
2020年3月期	83,228	42,220	50.5	631.70

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 44,928百万円 2020年3月期 42,010百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	8.00	—	8.00	16.00
2021年3月期	—	13.50	—		

(注)

2020年3月期 中間配当 8円 (普通配当 3円 特別配当 5円) 期末配当 8円(普通配当 3円 特別配当 5円)

2021年3月期 中間配当 13円50銭(普通配当 13円50銭 特別配当 0円) 期末配当 (普通配当 未定 特別配当 0円)

## 3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

証券会社は、市場環境の変動の影響を大きく受ける状況にあり、業績予想を行うことは困難であります。このため、業績数値が確定した時点で速報値の開示に努めております。

(詳細は次ページ「※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。)

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年3月期3Q	67,398,262株	2020年3月期	67,398,262株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	895,054株	2020年3月期	894,261株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年3月期3Q	66,503,694株	2020年3月期3Q	66,504,324株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当社グループの営業収益は、受入手数料収入及びトレーディング損益並びに金融収益を柱としており、その大半が株式市場及び債券市場を源泉としておりますが、これら証券市場は、内外の政治・経済情勢、金利動向、企業業績、税制、為替等、様々な要因を反映して変動します。

従って、これら多くの不確定要素に基づく業績予想は、予想と実績の間に大きな乖離が生ずる可能性があり、株主や投資家の皆様の投資判断にかえって悪影響を与え、公正な株価形成を阻害する恐れがあると判断致します。

以上の理由から、当社グループでは業績予想の開示は行わず、その代わり業績数値が確定した時点で、株主や投資家の皆様へ速報値を開示してまいりました。今後とも速報値の早期開示に努めてまいります。

## ○ 添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	1
(1) 経営成績に関する説明	1
(2) 財政状態に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
3. 参考情報	8
(1) 四半期連結貸借対照表(前連結会計年度末比較「参考」)	8
(2) 四半期連結損益計算書(前年同期比較「参考」)	10
(3) 受入手数料の科目別内訳	11
(4) 受入手数料の商品別内訳	11
(5) トレーディング損益の内訳	11
(6) 連結損益計算書の四半期推移	12
(7) 自己資本規制比率	13

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、引き続き厳しい状況にあります。徐々に持ち直す動きがみられました。

新型コロナウイルス感染症の流行とそれに伴う4月の緊急事態宣言の発令により、個人消費、設備投資、輸出など主要な需要項目がそろって大きく落ち込むなど、生産活動に急ブレーキがかかりました。緊急事態宣言解除後は経済活動再開の動きが広がり、経済は持ち直しの動きがみられました。しかし、新型コロナウイルスの感染再拡大により外食・旅行などの消費活動が抑制されたことに加えて、雇用環境は悪化し続けたため、経済回復のペースは緩慢なものにとどまりました。

株式市場では、新型コロナウイルス感染症に対するワクチン等の開発の進展や、各国の金融・経済対策を好感し、上昇基調となりました。

期初18,686円で始まった日経平均株価は、緊急事態宣言解除後の経済活動再開への期待や各国政府の大規模な経済対策、主要中央銀行の金融緩和を支えに上昇し、6月上旬には23,000円台に到達しました。6月中旬以降は、新型コロナウイルスの感染再拡大や米中対立の激化などに対する懸念の高まりで一進一退の値動きとなりました。その後、11月上旬の米国大統領選挙を経て、米国政治の不透明感が後退したことや、新型コロナウイルスワクチンの開発が進展し経済正常化への期待が高まったこと等から、再び上昇基調となりました。日経平均株価は約30年ぶりに27,000円台を回復し、当第3四半期末は27,444円となりました。

債券市場では、期初マイナス0.005%で始まった長期金利は、日本銀行による積極的な国債買入れ決定を受けて低下する場面もありましたが、経済活動正常化への期待から8月下旬に0.055%まで上昇しました。その後は、欧米等での新型コロナウイルスの感染再拡大や、欧米金融政策の緩和姿勢強化などが金利低下要因となり、当第3四半期末は0.020%となりました。

このような中、当社グループの業績は、株式委託手数料及び投資信託の募集手数料が増加したこと等から、営業収益は前年同期比12.0%の増収となりました。その結果、営業利益は前年同期比206.2%、経常利益は前年同期比119.6%と、ともに増益となりました。

また、特別利益として投資有価証券の売却益を計上したこともあり、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比292.7%の増益となりました。

主な商品部門別の概況は、以下のとおりです。

## (株式部門)

当社は質の高い日本株式の発掘に努め、アナリストレポート等を通じてお客様に情報提供をしています。また投資いただいた後も、常にお客様に寄り添うフォローが大切と考えています。

当第3四半期連結累計期間は、製造プロセスの微細化の進展やデータセンター投資の拡大等を追い風とする半導体関連銘柄、デジタル技術やデータの活用を通じた事業変革を支援するDX(Digital Transformation) 関連銘柄、テレワークやオンライン学習に加えてIoT(Internet of

Things) の普及に不可欠となるサイバーセキュリティ関連銘柄、オンライン診療など新たな医療ニーズの取り込みに成功しているヘルステック関連銘柄、脱炭素社会の実現に貢献するEVや再生可能エネルギー関連銘柄などの選別および情報提供に注力しました。この結果、株式委託手数料は前年同期比増収となりました。

#### （投資信託部門）

当社は投資信託を通じてお客様にグローバルな資産運用をして頂くことが、当社の社会的使命であると考えています。2017年6月には「お客様本位の業務運営への取組方針」を公表しました。なかでも質の高い投資信託を長期間保有して頂くことが、お客様にとって最善の利益の追求につながると考えています。

当第3四半期連結累計期間は、持続可能な競争優位性を持つ企業に厳選投資する「世界セレクトティブ株式オープン」、米ドル建の多様な資産に分散投資するバランス型の「NWQフレキシブル・インカムファンド」、フィンテック関連企業に投資する「グローバル・フィンテック株式ファンド」、あらゆる産業の自動化に貢献する企業に投資する「グローバル・ロボティクス株式ファンド」等の販売に注力しました。その結果、募集手数料は前年同期比増収となりました。

新型コロナウイルスの感染拡大に起因する世界的なマーケットの混乱により前期末に大きく下落した基準価額が当第3四半期末にかけて回復したこと等により、信託報酬は前年同期比微増となりました。

#### （債券部門）

国内債券の募集取扱高及び引受高が減少したことで、債券受入手数は前年同期比減収となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期末の資産合計は、現金・預金や顧客分別金信託が増加したこと等から、前期末比増加しました。

負債合計は、預り金が増加したこと等から、前期末比増加しました。

純資産合計は、四半期純利益を計上したことや、その他有価証券評価差額金が増加したこと等から、前期末比増加しました。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金・預金	30,924	39,884
預託金	23,485	28,496
顧客分別金信託	23,465	28,475
その他の預託金	20	20
トレーディング商品	774	596
商品有価証券等	774	596
デリバティブ取引	0	0
約定見返勘定	35	0
信用取引資産	11,165	14,429
信用取引貸付金	10,446	13,394
信用取引借証券担保金	718	1,034
立替金	13	15
募集等払込金	2,000	2,075
未収収益	1,126	1,320
その他の有価証券	49	49
その他の流動資産	72	130
貸倒引当金	△0	△0
流動資産合計	69,648	86,996
固定資産		
有形固定資産	2,535	2,749
建物	833	821
器具備品	317	544
土地	1,385	1,383
無形固定資産	136	112
ソフトウェア	122	98
電話加入権	13	13
投資その他の資産	10,906	12,369
投資有価証券	9,573	11,034
長期貸付金	11	7
長期差入保証金	760	747
長期前払費用	68	57
退職給付に係る資産	368	397
その他	126	126
貸倒引当金	△1	△0
固定資産合計	13,579	15,232
資産合計	83,228	102,229

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
信用取引負債	2,760	3,378
信用取引借入金	818	824
信用取引貸証券受入金	1,942	2,553
預り金	19,669	34,678
受入保証金	9,956	9,498
短期借入金	2,750	2,750
未払法人税等	676	1,078
賞与引当金	858	489
役員賞与引当金	10	-
その他の流動負債	790	1,120
流動負債合計	37,471	52,993
固定負債		
繰延税金負債	2,312	2,870
退職給付に係る負債	908	912
長期末払金	24	20
その他の固定負債	123	123
固定負債合計	3,369	3,928
特別法上の準備金		
金融商品取引責任準備金	166	158
特別法上の準備金合計	166	158
負債合計	41,007	57,080
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	10,000	10,000
資本剰余金	331	331
利益剰余金	27,031	28,781
自己株式	△477	△477
株主資本合計	36,886	38,635
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,258	6,392
退職給付に係る調整累計額	△134	△99
その他の包括利益累計額合計	5,124	6,293
新株予約権	209	219
純資産合計	42,220	45,148
負債・純資産合計	83,228	102,229

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第3四半期連結累計期間

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
<b>営業収益</b>		
受入手数料	11,952	13,474
委託手数料	4,848	6,013
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	91	90
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	2,938	3,296
その他の受入手数料	4,073	4,073
トレーディング損益	119	114
金融収益	322	292
<b>営業収益合計</b>	<b>12,394</b>	<b>13,881</b>
金融費用	96	84
<b>純営業収益</b>	<b>12,298</b>	<b>13,797</b>
販売費・一般管理費		
取引関係費	1,079	1,037
人件費	6,942	6,914
不動産関係費	1,060	1,028
事務費	1,539	1,539
減価償却費	218	313
租税公課	162	194
その他	544	468
<b>販売費・一般管理費合計</b>	<b>11,547</b>	<b>11,496</b>
<b>営業利益</b>	<b>751</b>	<b>2,300</b>
営業外収益	478	395
営業外費用	3	1
経常利益	1,226	2,693
<b>特別利益</b>		
投資有価証券売却益	80	1,882
自己新株予約権消却益	17	16
金融商品取引責任準備金戻入	0	8
固定資産売却益	1	-
<b>特別利益合計</b>	<b>99</b>	<b>1,906</b>
<b>特別損失</b>		
減損損失	54	1
投資有価証券売却損	2	0
有価証券評価減	0	-
その他	0	0
<b>特別損失合計</b>	<b>57</b>	<b>2</b>
<b>税金等調整前四半期純利益</b>	<b>1,268</b>	<b>4,598</b>
法人税、住民税及び事業税	375	1,328
法人税等調整額	83	90
法人税等合計	459	1,419
<b>四半期純利益</b>	<b>809</b>	<b>3,179</b>
非支配株主に帰属する四半期純利益	-	-
<b>親会社株主に帰属する四半期純利益</b>	<b>809</b>	<b>3,179</b>



四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純利益	809	3,179
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	542	1,133
退職給付に係る調整額	19	35
その他の包括利益合計	561	1,168
四半期包括利益	1,371	4,348
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,371	4,348
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第3四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)

該当事項はありません。

## 3. 参考情報

## (1) 四半期連結貸借対照表(前連結会計年度末比較「参考」)

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2020. 3. 31)	当第3四半期末 (2020. 12. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(資産の部)			
流動資産			
現金・預金	30,924	39,884	8,959
預託金	23,485	28,496	5,010
顧客分別金信託	23,465	28,475	5,010
その他の預託金	20	20	—
トレーディング商品	774	596	△ 177
商品有価証券等	774	596	△ 177
デリバティブ取引	0	0	0
約定見返勘定	35	0	△ 35
信用取引資産	11,165	14,429	3,263
信用取引貸付金	10,446	13,394	2,948
信用取引借証券担保金	718	1,034	315
立替金	13	15	1
募集等払込金	2,000	2,075	74
未収収益	1,126	1,320	194
その他の有価証券	49	49	—
その他の流動資産	72	130	57
貸倒引当金	△ 0	△ 0	—
流動資産合計	69,648	86,996	17,347
固定資産			
有形固定資産	2,535	2,749	213
建物	833	821	△ 11
器具備品	317	544	226
土地	1,385	1,383	△ 1
無形固定資産	136	112	△ 24
ソフトウェア	122	98	△ 24
電話加入権	13	13	△ 0
投資その他の資産	10,906	12,369	1,463
投資有価証券	9,573	11,034	1,460
長期貸付金	11	7	△ 4
長期差入保証金	760	747	△ 12
長期前払費用	68	57	△ 10
退職給付に係る資産	368	397	29
その他	126	126	—
貸倒引当金	△ 1	△ 0	1
固定資産合計	13,579	15,232	1,653
資産合計	83,228	102,229	19,000

(単位:百万円)

科 目	前連結会計年度末 (2020. 3. 31)	当第3四半期末 (2020. 12. 31)	前連結会計年度 末比増減(△)
(負債の部)			
流動負債			
信用取引負債	2,760	3,378	617
信用取引借入金	818	824	5
信用取引貸証券受入金	1,942	2,553	611
預り金	19,669	34,678	15,009
顧客からの預り金	16,105	20,103	3,997
その他の預り金	3,563	14,575	11,011
受入保証金	9,956	9,498	△ 458
信用取引受入保証金	8,068	8,135	67
その他の受入保証金	1,888	1,363	△ 525
短期借入金	2,750	2,750	—
未払金	498	701	202
未払法人税等	676	1,078	402
賞与引当金	858	489	△ 369
役員賞与引当金	10	—	△ 10
その他の流動負債	292	418	126
流動負債合計	37,471	52,993	15,521
固定負債			
繰延税金負債	2,312	2,870	558
退職給付に係る負債	908	912	3
長期未払金	24	20	△ 3
その他の固定負債	123	123	0
固定負債合計	3,369	3,928	558
特別法上の準備金			
金融商品取引責任準備金	166	158	△ 8
特別法上の準備金合計	166	158	△ 8
負債合計	41,007	57,080	16,072
(純資産の部)			
株主資本			
資本金	10,000	10,000	—
資本剰余金	331	331	△ 0
利益剰余金	27,031	28,781	1,749
自己株式	△ 477	△ 477	△ 0
株主資本合計	36,886	38,635	1,749
その他の包括利益累計額			
その他有価証券評価差額金	5,258	6,392	1,133
退職給付に係る調整累計額	△ 134	△ 99	35
その他の包括利益累計額合計	5,124	6,293	1,168
新株予約権	209	219	10
純資産合計	42,220	45,148	2,928
負債・純資産合計	83,228	102,229	19,000

## (2) 四半期連結損益計算書(前年同期比較「参考」)

(単位:百万円)

科 目	前第3四半期 ( 2019. 4. 1 ) ( 2019. 12. 31 )	当第3四半期 ( 2020. 4. 1 ) ( 2020. 12. 31 )	前年同期比 (%)
営業収益			
受入手数料	11,952	13,474	112.7
委託手数料	4,848	6,013	124.0
引受け・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の手数料	91	90	98.6
募集・売出し・特定投資家向け売付け勧誘等の取扱手数料	2,938	3,296	112.2
その他の受入手数料	4,073	4,073	100.0
トレーディング損益	119	114	95.2
金融収益	322	292	90.8
営業収益合計	12,394	13,881	112.0
金融費用	96	84	87.6
純営業収益	12,298	13,797	112.2
販売費・一般管理費			
取引関係費	1,079	1,037	96.0
人件費	6,942	6,914	99.6
不動産関係費	1,060	1,028	97.0
事務費	1,539	1,539	100.0
減価償却費	218	313	143.4
租税公課	162	194	119.7
その他	544	468	86.1
販売費・一般管理費合計	11,547	11,496	99.6
営業利益	751	2,300	306.2
営業外収益	478	395	82.5
営業外費用	3	1	52.8
経常利益	1,226	2,693	219.6
特別利益			
投資有価証券売却益	80	1,882	—
自己新株予約権消却益	17	16	92.9
金融商品取引責任準備金戻入	0	8	—
固定資産売却益	1	—	—
特別利益合計	99	1,906	—
特別損失			
減損損失	54	1	2.4
投資有価証券売却損	2	0	37.0
有価証券評価減	0	—	—
その他	0	0	0.0
特別損失合計	57	2	3.6
税金等調整前四半期純利益	1,268	4,598	362.4
法人税、住民税及び事業税	375	1,328	353.7
法人税等調整額	83	90	108.5
法人税等合計	459	1,419	309.0
四半期純利益	809	3,179	392.7
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	809	3,179	392.7

## (3) 受入手数料の科目別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2019. 4. 1 2019. 12. 31)	当第3四半期 (2020. 4. 1 2020. 12. 31)	前年同期比 (%)
委託手数料	4,848	6,013	124.0
(株式)	(4,787)	(5,922)	(123.7)
(受益証券)	(61)	(91)	(149.1)
引受け・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の手数料	91	90	98.6
(株式)	(10)	(21)	(217.0)
(債券)	(81)	(68)	(84.0)
募集・売出し・特定投資家向け 売付け勧誘等の取扱手数料	2,938	3,296	112.2
(受益証券)	(2,929)	(3,295)	(112.5)
その他の受入手数料	4,073	4,073	100.0
(受益証券)	(4,029)	(4,036)	(100.2)
合計	11,952	13,474	112.7

## (4) 受入手数料の商品別内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2019. 4. 1 2019. 12. 31)	当第3四半期 (2020. 4. 1 2020. 12. 31)	前年同期比 (%)
株式	4,817	5,961	123.8
債券	95	73	76.4
受益証券	7,019	7,423	105.8
その他	19	16	80.4
合計	11,952	13,474	112.7

## (5) トレーディング損益の内訳

(単位：百万円)

	前第3四半期 (2019. 4. 1 2019. 12. 31)	当第3四半期 (2020. 4. 1 2020. 12. 31)	前年同期比 (%)
株式等	8	4	49.4
債券・為替等	111	110	98.6
(債券等)	(12)	(15)	(123.6)
(為替等)	(99)	(94)	(95.6)
合計	119	114	95.2

## (6) 連結損益計算書の四半期推移

(単位: 百万円)

科 目	前連結会計年度				当連結会計年度		
	第1四半期 (2019. 4. 1 2019. 6. 30)	第2四半期 (2019. 7. 1 2019. 9. 30)	第3四半期 (2019. 10. 1 2019. 12. 31)	第4四半期 (2020. 1. 1 2020. 3. 31)	第1四半期 (2020. 4. 1 2020. 6. 30)	第2四半期 (2020. 7. 1 2020. 9. 30)	第3四半期 (2020. 10. 1 2020. 12. 31)
営業収益	3,960	3,886	4,547	4,099	4,291	4,524	5,065
受入手数料	3,827	3,724	4,400	3,973	4,179	4,385	4,909
トレーディング損益	33	45	40	20	22	38	53
金融収益	100	116	105	105	89	101	102
金融費用	26	35	34	26	26	30	27
純営業収益	3,933	3,851	4,513	4,072	4,264	4,494	5,038
販売費・一般管理費	3,812	3,841	3,893	3,808	3,723	3,928	3,845
取引関係費	325	340	413	361	301	336	398
人件費	2,303	2,326	2,311	2,245	2,265	2,326	2,323
不動産関係費	348	367	344	346	344	403	280
事務費	514	514	509	506	520	505	512
減価償却費	70	69	78	103	70	132	109
租税公課	49	58	54	53	56	71	66
その他	200	163	180	191	162	151	153
営業利益	120	10	620	264	541	566	1,192
営業外収益	240	120	118	28	198	64	132
営業外費用	0	1	0	1	1	0	0
経常利益	360	128	737	291	738	630	1,324
特別利益	4	85	9	23	377	899	629
投資有価証券売却益	—	77	3	19	366	888	627
自己新株予約権消却益	3	8	4	4	7	5	4
金融商品取引責任準備金戻入	0	0	△ 0	△ 0	4	5	△ 1
固定資産売却益	—	—	1	—	—	—	—
特別損失	14	40	2	227	1	0	—
投資有価証券売却損	—	—	2	6	0	0	—
減損損失	14	39	—	29	1	—	—
有価証券評価減	0	—	—	191	—	—	—
その他	—	0	—	0	—	0	—
税金等調整前四半期純利益	349	173	745	86	1,115	1,528	1,954
法人税、住民税及び事業税	11	221	142	270	163	674	490
法人税等調整額	106	△ 140	117	△ 166	162	△ 206	134
法人税等合計	117	81	259	103	326	467	625
四半期純利益又は 四半期純損失(△)	231	92	485	△ 17	789	1,061	1,329
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—	—	—	—	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	231	92	485	△ 17	789	1,061	1,329

## (7) 自己資本規制比率

(単位：百万円)

		前第3四半期末 (2019.12.31)	前事業年度末 (2020.3.31)	当第3四半期末 (2020.12.31)
基本的項目 (A)		35,606	35,054	37,327
補完的項目	その他有価証券評価差額金(評価益)等	5,958	5,429	6,548
	金融商品取引責任準備金	166	166	158
	一般貸倒引当金	—	0	0
(B)		6,125	5,596	6,707
控除資産 (C)		3,763	3,828	4,038
固定化されていない自己資本の額 (A)+(B)-(C) (D)		37,968	36,822	39,995
リスク相当額	市場リスク相当額	1,663	1,507	1,724
	取引先リスク相当額	647	599	759
	基礎的リスク相当額	3,769	3,791	3,720
(E)		6,080	5,898	6,204
自己資本規制比率 (D)/(E)×100		624.3%	624.2%	644.6%